

川口のエ育



【 令和8年度 第72回全日本中学生通信陸上競技大会埼玉県大会川口市予選会 】

第685号

【目次】

- 指導の手引き 学力の定着と指導改善を年度内で一体的に実現する「川口Sネクスト」
～学びと指導のPDCAを加速させる、自覚と成長の次世代型学力定着サイクル～
川口市教育局学校教育部指導課 指導主事 櫻田 貴昭・・・・・・(2)
- 「川口市立図書館の取組について」
川口市立中央図書館 副主幹 竹田 美智子・・・・・・(3～5)
- 教育ルポ・・・・・・・・・・(6)

6 月号
—令和8年—

編集・発行 川口市教育委員会



1 はじめに — 学びを見取り、学びを変えるために

予測困難な社会を生き抜く子どもたちにとって、自律的に学びを振り返り、自らの成長を実感する力は不可欠である。このような力を育むためには、学習内容の確実な定着を図るとともに、それを活用する力を含めた資質・能力の育成が求められる。

これまで学校は、国や県の学力・学習状況調査から結果を分析し、改善策を講じてきたが、年1回の調査だけでは実態把握に時間差が生じ、年度内における迅速な指導改善が十分に行いにくいという課題があった。

そこで本市では、「子どもたちと教師が実感できる学力向上」を目指し、小学校高学年で「川口Sネクスト」を実施している。これは、実施から分析までを一体的に行うことで、児童の学力を的確に把握し、実態に即した指導方法の改善につなげる取組として、年度内に2回の学力定着サイクルを循環させるものである。

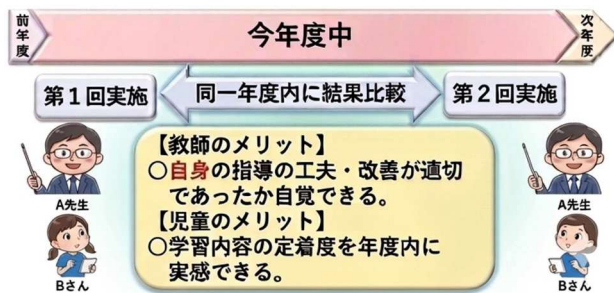


図1

2 川口Sネクスト — 学びを視覚化・成長を実感

本取組は小学校第5・6学年を対象とし、今年度授業で学習した、数学的な見方・考え方を働かせて解く問題を中心に、GIGAスクール端末を用いたCBT形式で2回実施している。これにより、教師は自身の指導の工夫や改善の適切さを自覚することができる。また、児童及び保護者にとっては、現在の学力状況の把握や成果の実感につながり、児童の学習意欲の向上が期待される。

3 本市の学力分析 — 計算は強み、思考は課題

本市の算数科における県学力・学習状況調査の分析を簡潔に表すと以下の通りである。

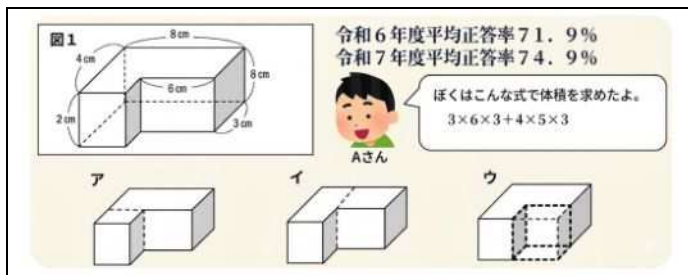
- 基礎的な計算力は身に付いているものの、既習事項を生活場面に活用したり、数学的な見方・考え方を働かせて深く思考したりする点に課題が見られる。
- 特に、文章題から立式の根拠を読み解く力や、図を用いて思考を整理する力が不足している傾向がある。

図2

4 学びの実態を捉える問題 — 「計算」から「思考」へ

実施問題の多くは、計算結果を求める一問一答形式ではなく、なぜその計算方法になるのかといった数学的な意味理解を問うなど、現行学習指導要領の趣旨を踏まえた出題としている。

また、思考過程を重視し、出題の意図が理解できれば複雑な計算にならないような数値の工夫をすることで、「思考は深く、計算は簡単に」という考え方に基づいた問題構成としている。



例えば上記のように、図1の体積を単に計算で求めるのではなく、Aさんがどのように体積を求めようとしているのかを問う出題形式としている。これは、授業においても「計算の仕方を説明しよう」と他者の考えを共有しながら課題解決を図っていることに加え、本市の課題に即した授業改善の視点を示す問題である。

このほか、小学校段階では概念の定着が不十分になりやすい「正多角形」や「線対称」などの定義について、用語を適切に用いて説明する問題も出題している。

5 川口Sネクスト Basic — 解き方ではなく、考え方を育てる

学習内容の定着を図るためには、反復的に問題に取り組む、その内容理解を深めることが重要である。さらにそこに、系統性を意識した、関連性及び連続性を有する問題に段階的に取り組むことで、解法の本質的理解が促され、確かな学力の定着につながると考えられる。

そこで、「川口Sネクスト」における実施問題を分解・焦点化・簡略化することにより、学習者がどのような視点で問題を捉え、思考を進めればよいかを明確にしたCBT形式の問題集「川口Sネクスト Basic」を市内教職員と共に作成し、復習に取り組めるようにしている。



図3

6 おわりに — 学びの質を高め、未来へつなぐために

本市の学力向上は、各学校において教員一人ひとりが児童生徒の学習状況やつまづきを的確に把握し、適切な指導及び支援を継続的に実施してきた成果である。

今後は、本取組を通して得られた分析結果を活用し、更なる授業改善や個に応じた指導の一層の充実につなげていく。そして、児童一人ひとりが自らの学習状況を把握し、学びの成果や課題を実感しながら主体的に学びを進めることができるようにすることが重要である。

引き続き、「川口Sネクスト」を核とした学力定着サイクルの質的改善を図ることで、児童一人ひとりが自らの学びを調整し、それぞれの課題に応じて学び続ける、予測困難な社会を生き抜くための資質・能力の向上へとつなげていきたい。

「川口市立図書館の取組について」

川口市立中央図書館

副主幹 竹田 美智子

1 はじめに

一冊の本との出会いが、子どもの心にそっと灯りをともしることがあります。しかし、何かと慌ただしい毎日の中で、今の子どもたちの心は本から少し遠ざかってしまっているようです。「もっと本に触れてほしい。」そんなもどかしい思いを抱えている先生も多いのではないのでしょうか。

川口市立図書館では、子どもたちが進んで読書に親しみ、自らの人生を豊かにしていけるよう、「川口市子ども読書活動推進計画（第4次改定版）」に基づき、様々な取組を展開しています。計画の詳細は市立図書館 HP に掲載しておりますので、ぜひご一読ください。

ここで、取組をいくつかご紹介いたします。

2 便利！学校団体貸出！！

授業の単元やテーマをお伺いし、川口市立図書館が誇る約 135 万冊の蔵書の中から、ご要望に沿った本をプロの視点で選書・収集してお貸し出します。期間は**最長 4 週間**、冊数は**最大 50 冊**です。毎年、小学 1 年国語の「じどう車くらべ」小学 3 年国語の「すがたをかえる大豆」の単元などで、すでに多くの学校にご利用いただいています。他にも国語の並行読書や、総合的な学習の時間の調べ学習などにも最適です。

（ちょっとした補足）実は授業用だけでなく、先生方の教材研究や自己研鑽、職員室でのリフレッシュ用の本としてもお借りいただけます。「最近忙しくて本が読めていない」という先生も、ご自身のほっと一息つく読書タイムやスキルアップに、この制度をお役立てください。

3 図書館の裏側がわかる！館内見学！



R8.6.2 芝富士小学校

館内見学では、開館前の静かな図書館をご案内します。誰もが快適に使えるためのユニバーサルデザインの工夫や、自動機械書庫など、普段は見ることができない図書館の舞台裏を間近で見学することができます。中央・前川・新郷・横曽根・戸塚・鳩ヶ谷の各図書館で受け付けているほか、時間の確保が難しい学校向けに「オンライン館内見学」も行っております（※オンラインは中央図書館のみ対応）。ぜひご利用ください。

4 プロの技！

「出張ブックトーク」「おはなし会」「出前授業」



R8.6.1 飯仲小学校



R8.6.4 戸塚東小学校

先生方は、司書による「本物のブックトーク」をご覧になったことはありますか？ 本の魅力を引き出す匠の技を、ぜひ子どもたちと一緒にご堪能ください。「おはなし会」では、ここが学校であることを忘れてしまうような物語の世界が広がり、子どもたちのまっすぐな瞳ときらきらとした表情に出会うことができます。

また「出前授業」としては、昨年度は小学 3 年国語「本の分類について知ろう」、4 年国語「お気に入りの本でポップを作ろう」などを実施しました。さらに今年度は、中学校国語の授業案も鋭意開発中です。古典の導入、戦争教材の発展学習、読書感想文の書き方、ビブリオバトルなど、実際に授業にお伺いするだけでなく、授業の構想や選書のご相談にも乗りますので、どうぞお気軽にお問い合せください。

5 夏休みこそ、読書のススメ

小学校へは「川口市立図書館からおすすめの本」のリストを、中学校・市立高校へは「ティーンズの本棚」の冊子を夏休み前に配布予定です。ぜひ学級や学校図書館内でご活用ください。

また中央図書館では、夏季休業に合わせて子ども向けのイベントを多数開催します。学校での授業や委員会活動に使えるアイデア、ヒントが見つかるかもしれません。詳しくは市立図書館 HP をご覧ください。

先生方も、夏の 1 日をぜひ快適で涼しい図書館で過ごしてみませんか？



6 おわりに

今後も子どもたちを取り巻く読書環境がより充実したものになるよう、そして、日々奮闘されている市内の先生方のお力になれるよう、川口市立図書館一丸となってサポートしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

川口市立中央図書館 ☎ 048-227-7611（代表）

<https://www.kawaguchi-lib.jp>



図書館の取組【参考資料】



○様々なイベント

【子ども読書の日になんだ「図書館でクイズ」】



【GW に実施した「しおり工作会」】



○オンライン館内見学





図書館の取組【参考資料】



○読書の記録ができる「読書ノート」



○市民の味方 移動図書館



○小学1年生に毎年配布しています。 「としょかんにおいでよ」



○中央図書館、平日は夜21時まで開館 お仕事帰りにもどうぞ。



教育ルポ



川口市マスコット「きゅぼらん」

今年も子供たちの輝く姿をたくさん
発見できました！

「令和8年度 第72回全日本中学生通信陸上競技大会埼玉県大会川口市予選会」

期日：令和8年5月19日（火）20日（水） 場所：青木町公園総合運動場陸上競技場



「令和8年度 川口市中学・高校水泳記録会」

期日：令和8年6月12日（金） 場所：青木町公園総合運動場プール

